

研究課題「リアルワールドデータを活用した術中のバイタル変動が予後に与える影響の実態調査」に関する情報公開

1. 研究の対象

対象は2018年1月1日から2020年12月31日に当院で自動麻酔記録 ORSYS に記録された患者生体情報(血圧、脈拍、酸素飽和度、心電図、などのバイタルサイン、薬剤投与など)とします。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的

当院の自動麻酔記録システム ORSYS に蓄積されたリアルワールドデータである患者生体情報を解析し予後との関連を検討します。

方法

当院の自動麻酔記録システム ORSYS に記録された2018年1月1日から2020年12月31日のリアルワールドデータである患者生体情報(血圧、脈拍、酸素飽和度、心電図、などのバイタルサイン、薬剤投与など)、時刻を後方視的、かつ網羅的に解析し、患者予後との関連を検討します。

研究期間

実施承認日～2023年9月30日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報

自動麻酔記録 ORSYS から得られる患者生体情報(血圧、脈拍、酸素飽和度、心電図、などのバイタルサイン、薬剤投与など)、時刻などです。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町6-5 名古屋大学医学部附属病院
麻酔科 手術部 安藤 貴宏 052-744-2340 内線3744

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 麻酔科 手術部 安藤 貴宏